



# artisoc Cloud

## Pythonモジュールの追加機能

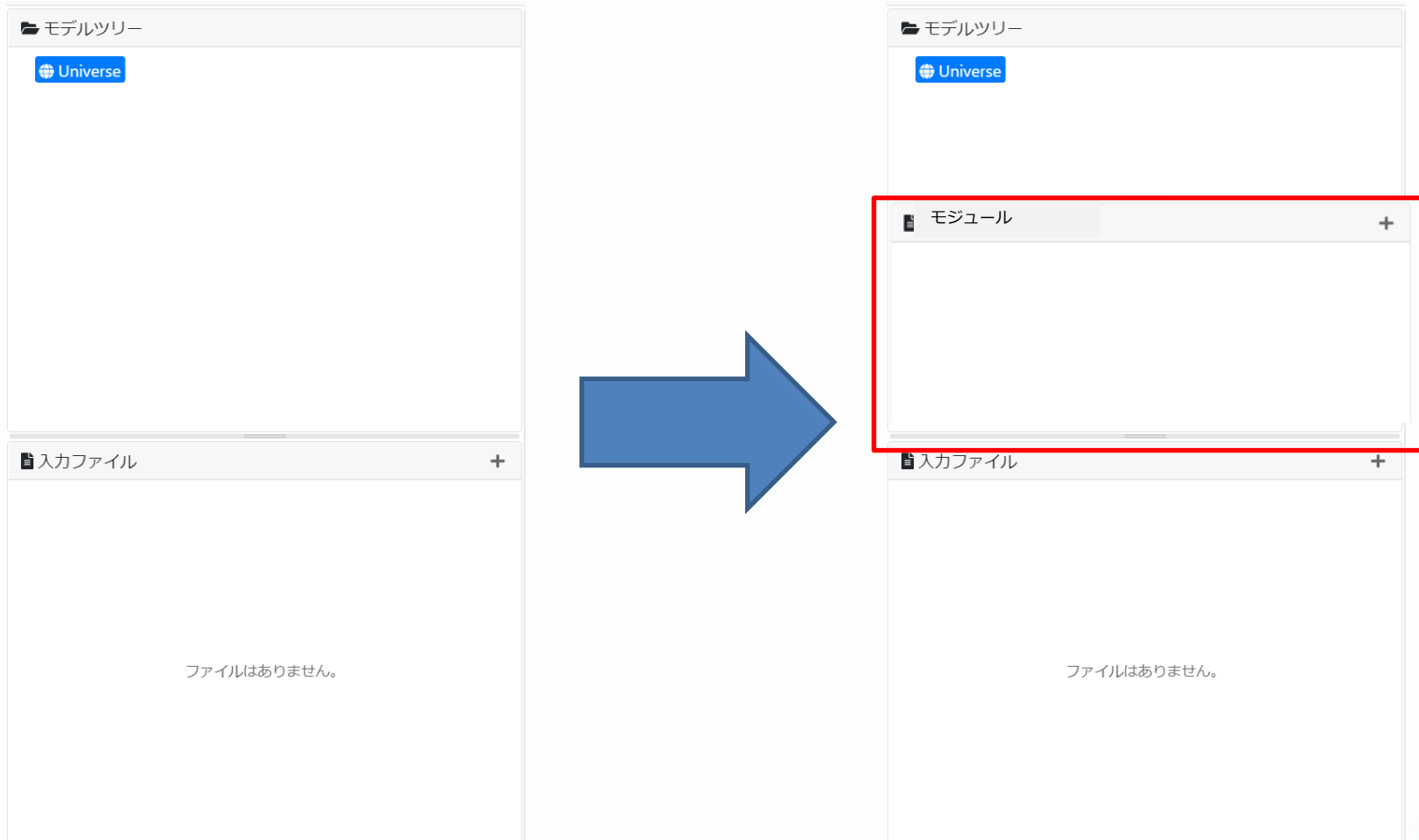
### 説明書

## ● Pythonモジュールの追加機能

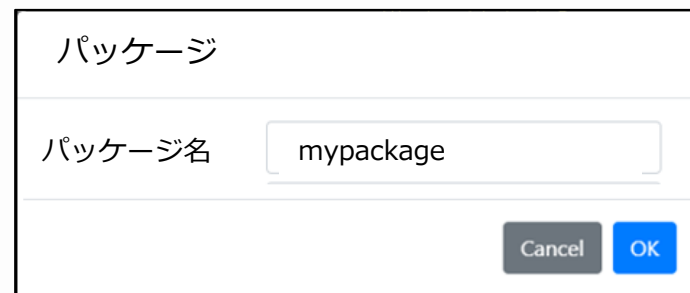
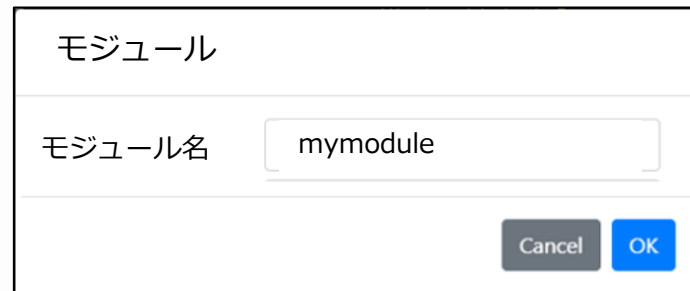
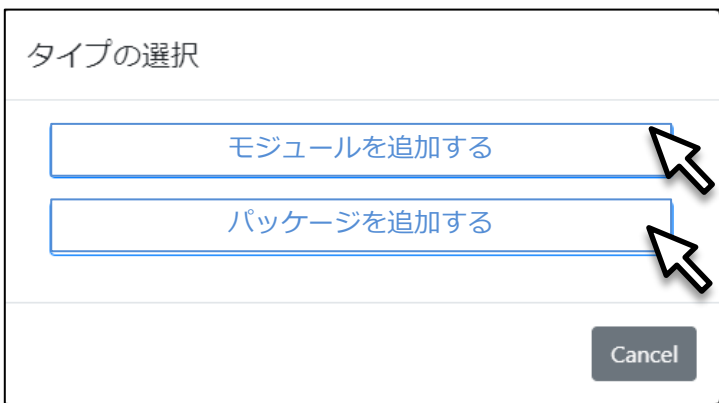
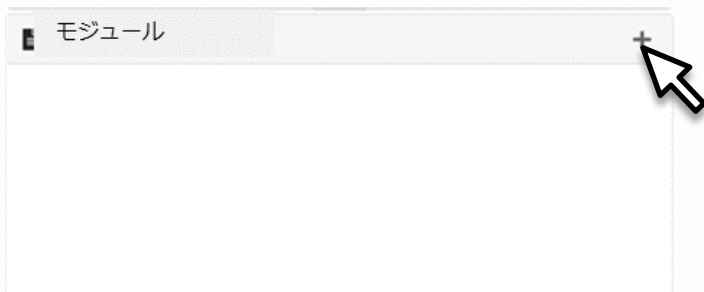
- 現状、モデルルールはモデルツリー内のUniverseかエージェントにしか書くことができず、モデリングの柔軟性に限界がある
- ユーザがPythonモジュールを自由に追加し、その内部で定義したクラスなどを使えるようにすることで、モデリングの柔軟性を向上させる

※ 本機能はstarndardライセンスで利用可能である

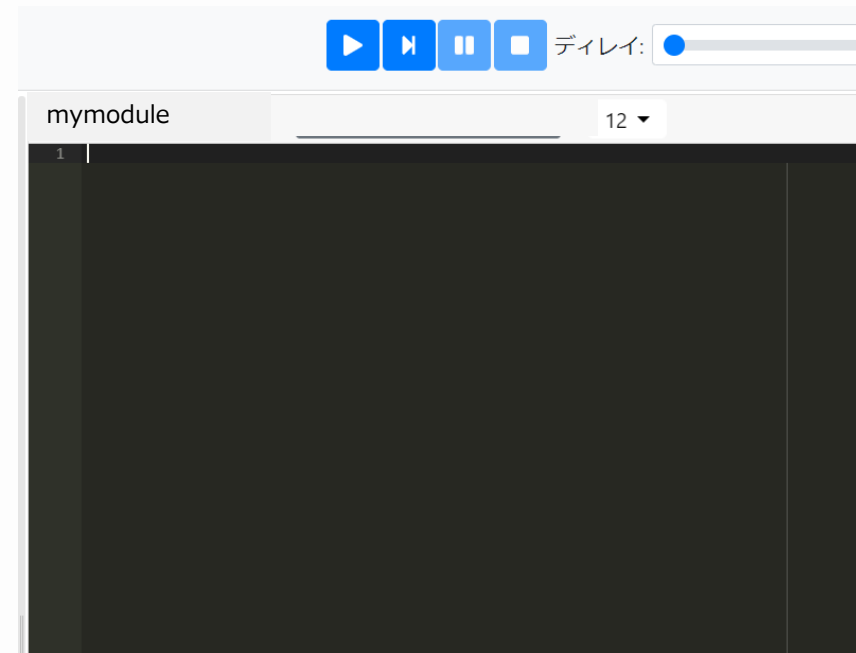
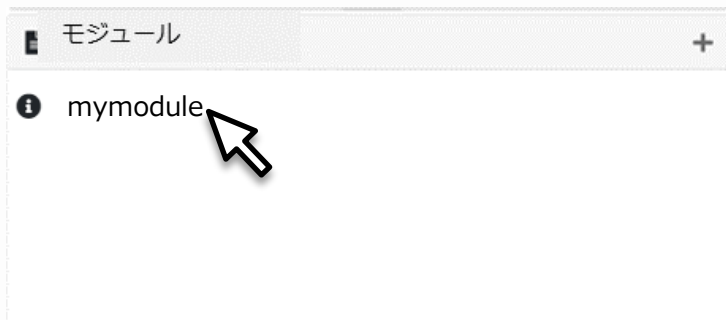
- モデルツリー画面と入力ファイル画面の間にモジュール画面を追加し、そこでモジュールを追加できるようにする



- モジュール画面をクリックすると、パッケージの追加もしくはモジュールの追加が選べる
- いずれを選択した場合でも、名前を選択できる



- モジュールを追加した場合は、画面に追加される
- 追加したモジュールをクリックすると、ルールが開いて編集できる
  - 独立したPythonモジュールとして扱われ、クラスやメソッドなどを自由に定義することができる



- パッケージを追加した場合は、画面に追加される
- 追加したパッケージに、さらにモジュールまたはパッケージを追加することができる

パッケージ

パッケージ名

Cancel OK



モジュール +

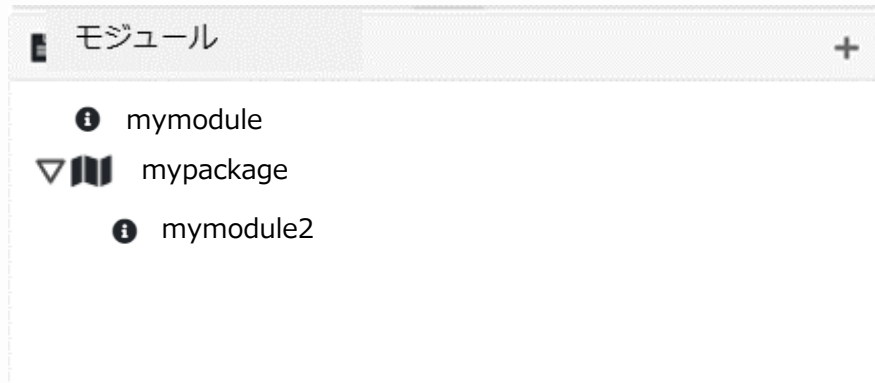
mypackage + ✎ 🗑



タイプの選択


Cancel

- この操作を繰り返すことで、パッケージの階層を自由に作成することができる



- 追加されたモジュールは、Universeやエージェントのルールエディタから呼び出すことができる
  - モジュールから別のモジュールを呼び出すこともできる



```
Universe  メソッド メソッド選択してください
```

```
1 def univ_init(self):  
2     import mymodule  
3     from mypackage.mymodule2 import MyClass
```